# 令和７年度　埼玉県学校総合体育大会

兼

# 全国・関東中学校柔道大会埼玉県予選会　柔道の部

# 要項（案）

**1　目　的**　この大会は，中学校教育の一環として中学校生徒に広く柔道実践の機会を与え，技能の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚を図り，心身ともに健康な中学校生徒を育成するとともに，中学校生徒の相互の親睦をはかるものである。

**2　主　催**　埼玉県中学校体育連盟　埼玉県教育委員会

**3　会　期**　令和７年７月２２日（火）・２３日（水）・２５日（金）

２２日（火）　開始式　　１１時４０分　～
　　女子個人戦　１２時００分　～
２３日（水）　開始式　　１０時３０分　～
　　男子個人戦　１０時４０分　～
２５日（金）　開始式　　１０時３０分　～
　　男女団体戦　１０時４０分　～

| 場所 | 大宮武道館 | 「ホール」 | 「会議室」 |
|---|---|---|---|
| 日 | 競　技 | 計量及び柔道着点検 | 諸会議・役員控室 |
| ２２日（月） | 8:50　役員集合（厳守）<br>9:00　開館（厳守）<br>9:00 ～ 10:15　会場設営<br>10:15 ～　開場・学校受付<br>11:10 ～ 11:25　外部指導者打合せ（本部前）<br>11:40 ～　開始式　放送による連絡<br>12:00 ～ 16:00　【女子個人戦】<br>16:20 ～　表彰式 | 10:15 ～ 10:45<br>個人戦計量・柔道衣点検<br>（剣道場）<br>※再計量・再柔道衣点検<br>～11:15まで | 10:50 ～ 11:15　審判会議<br>（剣道場）<br>11:15 ～ 11:30　監督会議<br>（剣道場） |
| ２３日（火） | 8:50　役員集合（厳守）<br>9:00　開館（厳守）<br>9:10 ～ 9:30　学校受付<br>9:50 ～ 10:05 外部指導者打合せ（本部前）<br>　　引率保護者　〃　（本部前）<br>10:15 ～　開始式　放送による連絡<br>10:30 ～ 16:00　【男子個人戦】<br>16:10 ～　表彰式<br>16:20 ～　片付け | 9:15 ～ 9:45<br>個人戦計量・柔道着点検<br>（剣道場）<br>※再計量・再柔道衣点検<br>～10:15まで | 9:50 ～ 10:05　審判会議<br>（剣道場）<br>10:05 ～ 10:20　監督会議<br>（剣道場） |
| ２４日（水） | **主道場を一日借用しているため会場準備なし** | | |
| ２５日（木） | 8:50　役員集合（厳守）<br>9:00　開館（厳守）<br>9:10 ～ 9:30　学校受付<br>9:40 ～ 9:50　外部指導者打合せ（本部前）<br>　　引率保護者　〃　（本部前）<br>10:30 ～　開始式　放送による連絡<br>10:50 ～ 16:30　【男女団体戦】<br>16:40 ～　表彰式<br>16:50 ～　片付け | 9:15 ～ 9:45<br>団体戦計量・柔道着点検<br>（剣道場） | 9:50 ～ 10:05　審判会議<br>10:05 ～10:20　監督会議 |

**4　会　場**　『　大宮武道館　』　〒337－0052　さいたま市見沼区堀崎町 12－36
℡　０４８－６８７－１０１１
※監督・審判会議は，「剣道場」
計量も剣道場

**5　参加資格**　(1) 参加者は，埼玉県中学校体育連盟加盟の中学校に在籍し，校長が参加を認めた１校単位で編成されたチームおよび個人，埼玉県中学校体育連盟事務局へ大会参加申請を行い，認定され当該競技を管轄する中央競技団体もしくは県・市町村競技団体に登録されている県内地域クラブとする。
(2) 年齢は，平成２２年４月２日以降に生まれた生徒に限る。
(3) 前項以外の生徒が参加を希望する場合は，その年度の６月３０日までに，各地区中学校体育連盟を通して，県中体連柔道専門部に申し出ること。
(4) 中学校入学後に柔道を始めた中学校１年生の生徒は，個人戦，団体戦ともに本大会へ出場することはできない。

**6　引率者･監督**　(1) 参加生徒の引率者及び監督は当該校の校長･教員(非常勤講師は除く)･部活動指導員・外部指導者・地域スポーツ団体等の指導者であること。
(2) 審判員に準じた服装をすること。
(3) 引率者の特例
この大会の個人戦への参加について,校長・教員が引率できず,校長がやむを得ないと判断した場合に限り「埼玉県中学校体育大会保護者引率細則」により,校長が引率者として承認した保護者の引率を認める。その保護者は試合時において引率責任者として１名ベンチに入ること。
(4) 団体戦に出場した学校の個人戦における保護者引率は基本的に認めない。

**7　外部指導者**　外部指導者とは,埼玉県中体連が定める外部指導者の条件を満たした者で,１校につき１名（他校と兼ねることは出来ない）を認め所定の用紙（大会参加申込書）を用いて代表者会議に提出すること。
外部指導者の条件とは次の通りである。
(1) 当該校の校長が認めた者。
(2) 年間を通じ,日頃から学校の部活動を指導している者。
(3) 中体連の大会運営に関して,理解を示し,協力的な者。
(4) 小・中・高等学校の教職員は,外部指導者として大会登録ができない。
(5) 審判員に準じた服装をすること。
※ 大会運営上支障をきたすと大会本部が判断した場合は,会場より退場をさせることもある。

**8　参加制限**　(1)団体戦
①男子チームの人員は,監督１名・コーチ１名・選手７名以内とする。
③女子チームの人員は,監督１名・コーチ１名・選手４名以内とする。
(2)個人戦
①男子８階級・女子８階級。
②体重区分は次の通りとする。

| | | |
|---|---|---|
| ・男子 | ５０ｋｇ級（５０ｋｇ以下） | ５５ｋｇ級（５０ｋｇ超～５５ｋｇ以下） |
| | ６０ｋｇ級（５５ｋｇ超～６０ｋｇ以下） | ６６ｋｇ級（６０ｋｇ超～６６ｋｇ以下） |
| | ７３ｋｇ級（６６ｋｇ超～７３ｋｇ以下） | ８１ｋｇ級（７３ｋｇ超～８１ｋｇ以下） |
| | ９０ｋｇ級（８１ｋｇ超～９０ｋｇ以下） | ９０ｋｇ超級（９０ｋｇ超） |
| ・女子 | ４０ｋｇ級（４０ｋｇ以下） | ４４ｋｇ級（４０ｋｇ超～４４ｋｇ以下） |
| | ４８ｋｇ級（４４ｋｇ超～４８ｋｇ以下） | ５２ｋｇ級（４８ｋｇ超～５２ｋｇ以下） |
| | ５７ｋｇ級（５２ｋｇ超～５７ｋｇ以下） | ６３ｋｇ級（５７ｋｇ超～６３ｋｇ以下） |
| | ７０ｋｇ級（６３ｋｇ超～７０ｋｇ以下） | ７０ｋｇ超級（７０ｋｇ超） |

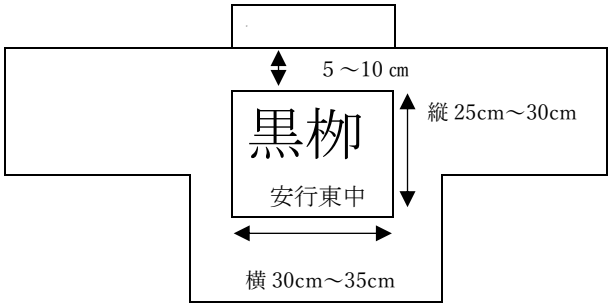
9　競技規則　(1) 国際柔道試合審判規定および同**「国内における少年大会特別規定」**・埼玉県中体連柔道専門部申し合わせ事項による。
(2) 試合時間は，団体戦・個人戦とも３分間とする。
(3) 優勢勝ちの判定基準は次の通りとする。
①団体試合の個々の試合は，「**有効**」又は「指導の差が２以上（僅差勝ち）」以上とする。チーム間の内容が同等の場合は代表戦を行う。代表戦は,任意の選手で行い,本戦３分終了時点で「指導の差が２以上（僅差勝ち）」の場合は本戦で勝敗を決する。代表戦本戦で得点差がない場合はGSにより勝敗を決する。
②個人戦は,本戦において技による得点差がなく,「指導」差２で試合が終了した場合は,僅差による「優勢勝ち」として,勝敗を決する。「指導」差１以内の場合は,時間無制限,GSによる延長戦を行う。（全中大会のルールに従う。）
(4) 本大会の延長戦（ゴールデンスコア）の適用は以下の通りとする。
男女団体戦の代表戦及び男女個人戦の全ての試合
(5) 国際柔道試合審判規定「国内における少年大会特別規定」にある「１．加えるもの」の「１．相手の後ろ襟,背部又は帯を握ること」における（注）「中学生の場合,試合者の程度に応じて…」という部分においては２大会とも適用することとする。
(6)(財)講道館から正式に段位証書が交付されている有段者は黒帯を用いること。

10　計量・柔道衣点検
計量および柔道衣点検は，下記の方法にて行う。
(1)【計量】
①計量は指定された時間内に行い,それ以外は認めない。
②計量の服装は，男子は下穿き，女子はＴシャツと下穿きの着用を認める。なお,下着の着用は認めるが,包帯サポーター等の着用は一切認めない。
ア　団体戦　○ チームごとに登録選手全員が測定を行うこと。
○ 順番の入れ替え等があった場合は通知する。

イ　個人戦　○ 定められた階級の体重区分内にない者は失格とする。
※別室計量が必要なものはあらかじめ申し出ること。

(2)【柔道衣点検】
①計量に引き続き服装検査を行う。
②柔道衣に所属のゼッケンを縫い付けて出場すること（応急的対処については別に定める）
ア　布地は白（晒，太綾）
イ　サイズは横 30 ㎝～35 ㎝, 縦 25 ㎝～30㎝
ウ　名字（姓）は上側 2/3, 学校名は 下側 1/3。
エ　書体は太字ゴシック体を基本とする。男子は黒色，女子は濃い赤色。
オ　縫い付け場所は襟から 5㎝～10㎝ 下部の位置で，周囲と対角線を強い糸で縫い付ける。
カ　女子は上衣の下に半袖の丸首シャツ(白色）を着用すること。ワンポイントは２０㎠までの大きさを認める。だだし本県での２大会において背部へのプリント等について認める。
キ　柔道衣のマーキングについては「国内における柔道衣のマーキングに関する規則」に準ずる。
**昨年度話題になった肩のラインの入った道着は規定に反しているので認められません。**
コ　**所属する中学校名もしくは中学校、地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)を象徴するマーク以外を着用して試合に参加することはできない。**

【例】




11　**競技方法**　(1) 団体戦
①男子**４２**チーム（**４０チームプラス２チーム**）, 女子**２８**チーム（２６チームプラス２チーム）の参加によってトーナメント方式で行う。プラス２チームとは, 県新人戦決勝進出チームの地区に与えられる枠。 ベスト１６進出チームによる敗者復活戦方式にて関東大会代表校を決定する。
②２チーム間における対抗方式は，男子は１チーム５人，女子は１チーム３人による紅白点取り試合方式で行う。
③チーム編成は，男女とも体重の重い者を大将とし，以下順次体重順とする。交代の選手と入れ替えた場合においても同様に体重順とする。試合毎の選手位置の入れ替えおよび，一度退いた選手の再出場は認めない。　※選手変更は基本的に, 前試合開始までに所定の場所にて受け付ける。
④トーナメント方式の順位は，次の方法によって決定する。
ア　チーム間における勝ち数による。
イ　アにおいて同等の場合は，内容により決定する。
ウ　イにおいて同等の場合は，１名による代表戦により決定する。
(2) 個人戦
①男子各階級**３０名＋２名**, 女子各階級**２２名＋２名**までによるトーナメント方式で行う。
②男子はベスト８以上による敗者復活戦, 女子は上位４名によるリーグ戦方式で行う。
(3) 敗者復活戦は以下の方法で行う。
①男女団体戦においては, シングルレペチャージとする。**ベスト１６**に進出した学校のうち, 決勝戦に進出した学校に敗れた学校が, 同チームに敗戦した**ベスト８**のチームと対戦する。この対戦に勝利したチームが, 反対側のブロックの準決勝敗退校と対戦する。この対戦に勝利した学校同士で更に対戦し, 勝ちチームは３位校として関東大会出場となる。男子において, この試合の敗退校は第４位校として関東大会出場となる。
②男子個人戦においては, ダブルレペチャージで行う。準々決勝で敗退した選手（ベスト８の選手）は, 同じブロックで負けた選手同士で敗者復活戦１回戦を行い, 勝った選手が別ブロックで準決勝敗退者と対戦する。その勝者同士で, ３位決定戦（関東大会代表決定戦）を行う。※同じカードに

なることもある。

(4)女子個人戦については,ベスト４に進出した４名でリーグ戦を行い,優勝者を全国大会出場者とし,上位２名を関東大会の代表選手とする。

**12　表　　彰**　(1) 団体戦

①優勝校には，賞状・優勝杯・メダルを授与する。
優勝杯は持ち回りとし，翌年の大会で返却する。

②準優勝校・第３位校（２チーム）には,賞状を授与する。

(2) 個人戦

①各階級第１位～第３位までの４名に賞状を授与する。

**13　参加申込**　(1) 申し込み方法

①参加校及び参加選手は,専門委員会議で配布される所定の参加申込用紙（各地区委員長が地区予選後に配布）に必要事項を記入の上,代表者会議（７月８日）の際に提出する。

②団体戦は，出場チームの監督が申込書を代表者会議で提出する。

③個人戦は，出場選手の監督・地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）の指導者が申込書を代表者会議で提出することを原則とする。

**14　諸会議**

| | |
|---|---|
| (1)代表者会議・プロ編 | ７月　８日（火）１３：１５『総合スポーツセンター・アリーナ』 |
| (2)審判会議・監督会議 | ７月２２日（水）１０：５５　・　１１：１０『大宮武道館剣道場』 |
| (3)審判会議・監督会議 | ７月２３日（木）　９：４０　・　９：５５『大宮武道館剣道場』 |
| (4)審判会議・監督会議 | ７月２５日（金）　９：４０　・　９：５５『大宮武道館剣道場』 |

**15　その他**　(1) 選手変更について

①団体戦

試合当日は，登録選手の交替のみとし，体重順に編成替えをすること。

②個人戦

大会申込書提出後は，選手の病気・負傷等であっても選手変更を認めない。

(2) 大会期間中の負傷・疾病等については，応急手当のみ行う。
また，本大会は，独立行政法人 日本スポーツ振興センター法の定めを適用する。参加者は健康保険証（コピー可）を持参することが望ましい。
（健康保険証が無い場合は保健医療が受けられない場合もある）

(3) 選手,ＩＤカード所持者の他は，試合会場への入場を一切認めない。
※ＩＤカードを配布する範囲（監督・コーチ・引率保護者・視察員）および（来賓・役員）

(4) 組合せは，代表者会議・プログラム編成会議後,埼玉県中体連柔道専門部ホームページに掲載する。
（アドレス　https://saitama-jh-judo.sakura.ne.jp ）

(5) その他，必要事項については，監督会議において連絡するので何らかの都合で出席できない監督は,後で出席した監督から内容を確認しておくこと。

(6) 本大会では,部旗・応援旗の掲示は,大会運営に支障がないもので,壁に傷等がつかないような固定ができるものとする。

(7) 専門部本部役員の学校（団体戦）,または生徒が出場する場合は,その学校から補助役員として２名以上選出することとする。

(8) 団体戦において,コーチ席に監督またはコーチがついていない場合は,試合を進めない。

(9) 大会終了後の忘れ物,特に水筒やタオル,ペットボトルが多いので,充分注意する。

(10) 生徒,保護者,引率顧問,外部指導者は,下履きを入れる物を用意する。

(11)生徒の大会時の水分補給は,水筒を使用する。ペットボトルからの水筒の補充は,観覧の席の自分の荷物の場所で行う。

**16　連絡先**　(1) 大会開催前

所在地：川口市立安行東中学校
住所：川口市安行３４
電話：０４８－２９４－２７８９
FAX　：０４８－２９４－２７９６
埼玉県中学校体育連盟柔道専門部　　委員長　　黒　栁　　崇

(2) 大会期間中　（７月２２日・２３日・２５日）

「大宮武道館」　　〒337-0052　　さいたま市見沼区堀崎町１２－３６
ＴＥＬ：０４８－６８７－１０１１
ＦＡＸ：０４８－６８７－９５００